

# 社協だより

No.114

令和5(2023)年 2月10日発行

発行

ふれあいネットワーク

社会福祉法人

三次市社会福祉協議会

〒728-0013 三次市十日市東三丁目14番1号  
三次市福祉保健センター内

☎ (0824) 63-8975(代表)

☎ (0824) 63-3340(地域福祉課)

FAX (0824) 62-6827

E-mail: mycity@cc.wakwak.com

https://miyoshi-shakyo.com



あのまちこのひと

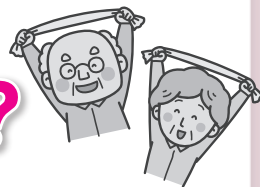
## みいつけた!

### 主な内容

- 2P...元気サロン特集
- 3P...
- 4P...活動報告
- 5P...甲奴ゆげんきコンサート ほか
- 6P...まごころ
- 7P...ボランティア活動保険加入について ほか
- 8P...お知らせ情報コーナー

その地域ではちょっと知りた人物や活動、みなさんの地域で見つけた素敵な日常のひとコマを紹介します。今回は川西の「四つ葉会」のこんにやくづくりをパシヤリ☺。退職後、生きがいづくりとしてはじめた地域活動。仲よし 4人で長く続けられる秘訣は・・・(紹介記事は 7P)

# 元気サロンを始めませんか？



元気サロンは住み慣れた地域で健康的に安心して暮らせるよう週1回、地域ぐるみで集まって体操（三次市介護予防プログラム）をして元気づくりをする取り組みです。三次市内では56か所の元気サロンが活動されています。その取り組みを紹介します！

12月に立ち上げをされた川地地区「秋町元気サロン」代表の神山公正さんにお話を聞きました。

◇どうして元気サロンを始めようと思われたのですか？

→高齢化が進んでいる中で、できるだけ自分のことは自分でできるよう、体力づくりをして元気に過ごしたい。また、みんなが集まることで地域コミュニティを活性化していきたいからです。

◇これからどんな活動をしていきたいですか？

→地域のいろいろな世代が集まる場になるよう元気サロンからふれあいサロンにつなげていきたい。サロンでいろいろな活動ができればと思います。

◇元気サロン説明会を体験してどうでしたか？

→少ししんどいところもあって自分の老いを感じました。また元の状態に戻りたいです。参加された方は楽しそうに体操をされていました。



秋町元気サロン

12月に1年目を迎えられた甲奴地区「ととぼ元気サロン」代表の田村すみゑさんにお話を聞きました。

◇どうして元気サロンを始めようと思われたのですか？

→コロナ禍で自粛生活が続く中、皆さんが集まる行事もなく、身体を動かすことも以前より減り何か良い事はないかと思っていたところ元気サロンのことを聞きました。地域の皆さんと元気でいたいという思いで始めることにしました。

◇1年続ける途中にはどんなことがありましたか？

→コロナ禍ということもあり、集まってよいかどうかの判断が不安な時期もありました。

◇1年間続けてよかったところはどこですか？

→皆さんが楽しみに来て下さることがうれしいです。地域の行事は世代交代もあり、高齢な方が参加されないこともあります。元気サロンには来てくださいます。元気サロン立ち上げ隊スタッフの訪問や体力測定も体操を続けるよい刺激となっています。

◇これからどんな集まりにしていきたいですか？

→無理をせず集まって顔を会わすことを楽しみに、細く長く続けていきたいです。



ととぼ元気サロン



# 元気サロン活動紹介



参加者も増え、体操すると体の調子がよいと、みなさん楽しみに参加しています！



健康サロン・スライリー

5年目にはいりました。90歳のお父さんを中心に頑張っています！！



令和PPCサロン

毎週楽しみです。体操はもちろん、おしゃべりの時間も大切な時間です。



ひまわりサロン16区

1人ではなかなか続かない体操もみんなですると続けられて、張り合いがあります。



たちあおいの会



始めて日は浅いけど、毎週顔を合わせるのを楽しみに続けていきたいです。



西河内元気サロン

週1回の体操と月に1回お茶を飲んでワイワイ楽しんでいます。



十日市6区元気サロン



## 「元気サロン」を始めるには？

立ち上げ時は「元気サロン立ち上げ隊」の三次市内各機関所属のリハビリ専門職、地域包括支援センター、三次市(高齢者福祉課・健康推進課)、三次市社会福祉協議会のスタッフがお手伝いします。お問い合わせは、三次市社会福祉協議会へご連絡ください。

〈お問い合わせ〉 三次市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 0824-63-3340 FAX 0824-62-6827  
または、お近くの市社協各支所まで

## 楽しいコンサートになりました



大前さんはピアノの演奏や音楽教室に参加されている人と一緒にハンドベルの演奏、安芸高田ウインドアンサンブルは17名のメンバーによる演奏を聴かせてもらい、来場された方は「楽しいクリスマスになりました」と喜ばれました。

12月18日(日)に三次市甲奴健康づくりセンターゆげんきでクリスマスコンサートを開催しました。今年甲奴町内で音楽活動をしている大前みどりさんと安芸高田市を中心に活動されている安芸高田ウインドアンサンブルの皆さんの演奏がありました。



## 朗読ボランティア養成講座が終了しました



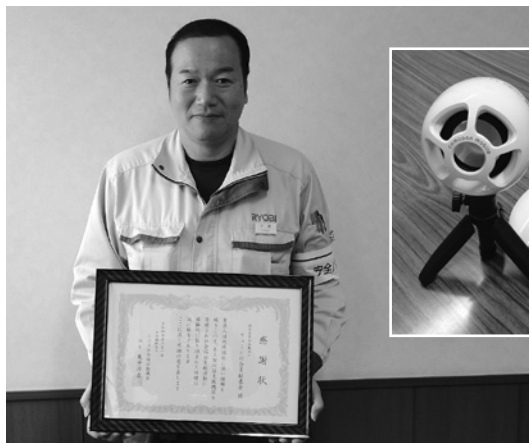
視覚に障がいのある方への支援を行う朗読ボランティアの活動を知ってもらい、朗読の知識や技術を学ぶための養成講座(全4回)に15名が参加され、12月17日に終了しました。

参加者からは「自分の知らない分野を少しでも知ることができ、勉強になりました」などの声がありました。今後も視覚に障がいのある方に寄り添い、活動していく方のつながりが広がればと思います。

## 福祉器具を寄贈していただきました

令和4年12月にNPO法人 リョービ社会貢献基金より、「聴く」ことが難しくなった方に対する情報保障としてマイクから入った音の雑音などを取り除き、聞きとりやすい音に変換できる卓上型の対話支援機器を寄贈していただきました。

寄贈していただいたお礼としてリョービミラサカ(株)総務部 中野参事に感謝状をお渡ししました。ありがとうございました。



## ボランティア交流会を開催しました



12月10日(土)三次市福祉保健センターでボランティア交流会を開催しました。コロナ禍で活動制限がある困難な状況でも工夫して活動している様子や、ボランティアに対する思いなどを話し合い、交流を深めることができました。参加者からは「他団体の活動内容がわかり良かった」「新しい発見があった」という声が聞かれ充実した時間を過ごしていただけたようでした。今後もつながりづくりや活動の活性化が図れるよう開催したいと思います。

## 家族介護者交流のつどいを開催しました

～ココロとカラダを整える元気のツボ～

12月7日(水)在宅で介護をされているご家族を対象に交流のつどいを開催しました。講師の鍼灸院こもればの小林一枝さんから体のツボの話聞き、ツボ押しやお灸体験を行いました。また、参加者自身の体の痛みや家族へのツボ押しなど教えていただきました。参加者から「自分の体も労うことが大切だと感じた」「ゆっくりとした時間を過ごせた」と感想があり、気分転換していただきました。今後も、介護者の方の交流の場作りをすすめていきたいと思えます。



～三次市共同募金委員会～

## 令和4年度赤い羽根共同募金のお礼と報告



十日市小学校児童会より募金の受け渡し

「じぶんの町を良くするしくみ。」をテーマに毎年10月1日より赤い羽根共同募金活動を行いました。今年度、市民の皆さまからお寄せいただいた募金総額は、12月末の時点で**9,241,576**円でした。募金していただいた皆さまや募金活動にご協力いただいた地域の皆さまに厚くお礼申し上げます。

この募金は、来年度三次市内の福祉活動を行うとする団体からの配分申請を審査し、地域への福祉活動へ還元されることとなっています。

# まごころ

たくさんのご寄付ありがとうございました。

お預かりしましたご寄付は、各地区社協の活動費、市社協の地域福祉事業へ大切に活用させていただきます。

(介護保険事業には充当しておりません)

令和4年11月21日  
～令和5年1月20日受付分

- ①本会への寄付金については所得税法による寄付金控除が受けられます。
- ②寄付者ご本人の承諾のもと氏名等を掲載しています。

## 本所

### ●香典返し

石原町 狩山 信子 (旧姓)  
十日市西 青山 忠司  
十日市南 福嶋 洋吾  
三次町 大石 英輝  
糸井町 池田 英学  
小田幸町 爲谷 節子  
江田川之内町 倉澤 啓太  
三若町 和田千賀子  
南畑敷町 名越 達朗  
三次町 林 靖典  
小文町 高本 静馬  
十日市西 平田美津枝  
三次町 新家眞智子  
大田幸町 沖居 延行  
廻神町 河野誠一郎

### ●一般寄付

三次町 山本 美一  
三次町 三好 賢治  
下志和地町 長岡 秀樹  
広島市安佐南区祇園  
和知町 中島 卓三  
和知町 永谷 邦子  
和知町 永谷 スミエ  
向江田町 姫田真由美  
下志和地町 田村 洋介  
向江田町 米田美智子  
東酒屋町 鍋島 和司  
●見舞い返し  
四拾貫町 上田 憲昭  
●一般寄付  
(有)オフィス・サンリバー  
十日市南 山口 章

## 君田支所

### ●香典返し

檀田 新開 正芳  
泉吉田 朝日 一秀  
東入君 濱口 勉  
石原 谷口 光治  
島敷町 竹下 和明  
●一般寄付  
東入君 小谷 昭登

## 布野支所

### ●香典返し

上布野 中村 保  
上布野 原田 幸英  
下布野 田谷 桂子  
横谷 有田 智子  
●見舞い返し  
下布野 森 辰雄  
●一般寄付  
戸河内 石田 祐介

## 作木支所

### ●香典返し

森山中 古滝 友幸  
大山 中野 泰成  
伊賀和志 大谷 恵美

## 吉舎支所

### ●香典返し

柿元紀美子

## 三和支所

### ●香典返し

大力谷 溝岡満寿子  
上巻 山田 典浩  
敷名 石川 真一  
広島市安芸区船越南 信政 晴夫  
敷名 山下 正雄  
敷名 山久 隆  
●一般寄付  
みわ元気会

## 江水域

### ●香典返し

西酒屋町 山本 清美

## 三良坂支所

### ●香典返し

高場 元朗  
吉森 雅之  
宮本 智昭  
山崎 衛  
米田 武晴  
土居 京子  
土居 慈三

### ●見舞い返し

田利 田利 慈三

三次市社協が行う福祉サービスへの  
**苦情やご意見**はございませんか?

三次市社協 **苦情解決をご利用ください**

#### 【苦情の受付】

面接、電話、書面などにより苦情解決受付担当者が随時受け付けます。第三者委員に直接申し出ることもできます。

#### 【第三者委員】

長谷川眞義 〒728-0211 布野町横谷 57 ☎0824-54-2188  
細美 好宏 〒729-6702 三和町敷名 1903-2 ☎0824-52-3322  
岡本 一彦 〒728-0021 三次町 1762-5 ☎0824-62-4573

☎三次市社協への寄付金の使途

社会福祉法人三次市社協への寄付金は、7割が寄付者の地区社協の活動資金、残り3割が三次市社協の実施する地域福祉事業に充当されます。また、個人は所得税法の寄付金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます。(確定申告時に当会発行の領収書が必要)

令和5年度

## 「ボランティア活動保険」の加入について

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中の「ケガ」や「損害賠償責任」を補償する保険です。ボランティア活動に安心して取り組んでいただけるよう加入をお勧めしています。詳しくはお問合わせください。

加入対象：無償のボランティア活動を行っていて、三次市ボランティアセンターへ登録されているグループまたは個人

年間保険料：基本プラン 350円

天災・地震補償プラン 500円

特定感染症重点プラン 550円

補償期間：令和5年4月1日から令和6年3月31日までの1年間

※中途加入の場合は、加入手続き完了日の翌日から令和6年3月31日まで

加入受付：令和5年度加入受付は、3月上旬から市社協本所および各支所で行います。



## 盲導犬の話と 沖田孝司ヴィオラ演奏会

入場無料

●日時：令和5年3月11日(土)

13:00～15:30

●場所：三次市福祉保健センター

4階ふれあいホール

●内容：第1部 13:00～13:50

盲導犬のお話と実演

島根あさひ盲導犬訓練センター

パピネス

第2部 14:00～15:30

沖田孝司ヴィオラ演奏会

●主催：三次点訳サークル

“ほおずき”



## 映画「咲む」(えむ)上映会

限界集落に暮らす人々の元に訪れた一人のろう女性。笑顔を咲かせる物語が、今、ここに始まります。

日時：令和5年3月19日(日)

①10:00～12:00

②14:00～16:00 (1日2回上映)

場所：三次市福祉保健センター4階ふれあいホール

鑑賞料：高校生以上 1200円 / 小中学生 500円

未就学児 無料

申し込み：「咲む」三次上映実行委員会

メールアドレス：

emu.in.miyoshi@gmail.com



日本語字幕付き

## あのまち このひと みいつけた!



### 〈今月のあのまち このひと〉四つ葉会(川西)

第2の人生「楽しいことをしたいね」と始めたグループ活動も16年。

こんにゃくの作り方は会員のご主人から教わり、今では上田町のふるさと祭りや道の駅などで販売をするようになりました。

平均年齢は82歳で「もう今年で終わりかね」と言いながら4人で集まることが楽しく、地域の皆さんからの「待ってるよ」の声も励みになっています。

お互いに「言いたい放題、言われても忘れ放題が仲良く楽しく続けられる秘訣！」と笑って話してくださいました。

お問合わせ 三次市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 0824-63-3340 FAX 0824-62-6827  
または、お近くの市社協各支所まで

# お知らせ情報コーナー

2・3・4月の予定

## ふれあい福祉相談

～安心は相談から 秘密厳守 相談無料～

場所 三次市福祉保健センター 2階相談室

種 別	相 談 日	時 間	相 談 員
心配ごと相談	月曜日～金曜日 (祝日は除く)	8:30～17:30	社会福祉協議会 専門職員
介護相談			
権利擁護相談			
電話相談	☎0824-63-3340		
法律相談	年3回	13:00～15:00	弁護士
	※次回の開催は5月を予定しています。		
手紙(FAX)相談	宛先 〒728-0013 三次市十日市東三丁目14番1号 「三次市社会福祉協議会相談室」 FAX 0824-62-6827		
電子メール相談	E-mail: fureai-soudan3@ca.wakwak.com (専用アドレス)		

## ボランティア活動保険・行事用保険

	ボランティア活動保険	ボランティア行事用保険
内 容	ボランティア活動中における、さまざまな不測の事故によるケガや賠償責任を補償します。	
保険料	基本プラン 1人 350円 天災・地震補償プラン 1人 500円 特定感染症重点プラン 1人 550円	1名 1日あたり 28円 最低保険料 560円
補償期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで *中途加入の場合は、加入手続き完了日の翌日から 令和5年3月31日まで	行事開催期間 *詳細はお問合わせください。

\*ご加入はお近くの市社協本所および各支所へお申し込みください

\*ボランティア活動保険の加入には三次市ボランティアセンターへの登録が必要となります

\*行事用保険について、現金で払込みをする場合は令和4年1月17日より料金が加算されることになりました(110円/件)

## 各種定例会 ◆場所 いずれも三次市福祉保健センター

- 要約筆記サークル「うかい」定例会  
【開催日時】毎月第1金曜日20:00～  
(オンライン開催)  
毎月第3土曜日9:00～12:00
- 三次朗読奉仕者友の会定例会  
【開催日時】毎月第3土曜日13:30～16:30
- 点訳サークル「ほおずき」定例会  
【開催日時】毎月第2・4火曜日18:30～20:00
- 手話サークル「ゆい」定例会  
【開催日時】毎月第2・4土曜日10:00～11:30  
※会場が変更になる場合があります。  
参加を希望の方は事前にご連絡ください。  
(三次市社会福祉協議会 電話 63-3340 FAX 62-6827)
- 三次手話サークル「竹」定例会  
【開催日時】毎月第1・3・5木曜日18:30～20:00

## 貸出・派遣

- 録音テープの貸出  
市広報や市議会だより、市社協だよりなどの録音テープを、視覚障がい者の方へ貸し出しています。
- 手話・要約筆記の派遣  
聴覚、音声、言語機能等に障がいがある方へ、手話通訳者、要約筆記奉仕員を派遣しています。  
お問合わせは三次市社会福祉協議会地域福祉課へ  
電話 0824-63-3340 FAX 0824-62-6827

### 編集後記

新年を迎えて早や1ヶ月です。「一月往ぬる二月逃げる三月去る」とはよく言ったもので、慌ただしいこの時期は特にあっという間に過ぎていくように感じます。只忙しさに追われることなく、充実した1年となるよう活動していきたいと思えます。本年もよろしくお願ひいたします。